

理念

私たちは、患者さんの意思を尊重するとともに地域と連携し、高度のがん医療を提供します。



基本方針

- 1.患者さんの権利と意思を尊重します。
- 2.地域と連携し、適切ながん医療を提供します。
- 3.教育と研修を充実し、優れた医療人を育成します。

群馬県立がんセンターだより

発行：令和元年6月

第41号

発行元：群馬県立がんセンター

GUNMA PREFECTURAL CANCER CENTER NEWS



看護部長
清水 栄子

就任のご挨拶

この4月、看護部長に就任いたしました清水です。5月に元号が令和に変わり、私自身は、看護師として昭和から平成、令和の三時代を過ごすことになります。

私が看護師になった当初、注射器はガラス製で、専用容器に入れて院内で滅菌し、必要時それを長鑷子（ちょうせっし）（長いピンセット）で容器から取り出して使用していました。入院患者さんの夕食時間は午後4時半。まだ空が明るい時間帯です。今では考えられない光景です。

最初に勤務したのは外科病棟で、患者さんの入院日数は1か月程度と、現在の平均の2倍以上でした。病床数も60床と、現在と比べて格段に多かったのですが、病状の安定している方も多く、忙しい中にも皆さんと色々なお話ができた記憶があります。患者さん同士も「仲間」のような関係性がありました。ただ、現在と違って、なかなか病名をきちんとお伝えできない場合もあり、患者さん自身も自分の状況を察しつつ、家族の思いも感じて、本当は聞きたいけれど、それを言い出せない方もいたようです。

時は流れ、注射器も全て使い捨てが常識になり、夕食も患者さんの日常生活に近い時間帯にお出しするのが当たり前の時代になりました。内視鏡を使った侵襲性の低い手術が一般化し、抗がん剤治療も、放射線治療も、副作用がより少なくなるような方法が開発されるなど、がんの治療や療養環境はずいぶん変わったと思います。がんを抱えたままでも、患者さんが自分らしく生き続けることができるようになってきました。どのように生きるかを家族と向き合って話せるようになってきた現状にはとても感慨深いものがあります。

このようにがん医療を巡る状況は、昭和、平成と変化し、更にその状況が大きく変化しようとしています。しかし変わらないのは、看護の心です。私たちは、がんと共に生きる個々の患者さんやご家族の方に対して、つらさを緩和し、その人らしい生き方ができるような支援をしたいと考えています。

そうした看護を提供するためには、看護師一人ひとりの能力開発が重要です。がんセンター看護部では、看護の基本を忘れず、更にがん看護に関する専門的知識・技術を身につけ、実践力が向上できるように教育に力を入れています。

何よりも大切なのは、実践力に裏打ちされた「人間力」と「チームワーク」です。自律した看護師として互いに協力しあい、共に成長を助け合い、少しでも患者さんやご家族の方の力になれるように、皆で努力いたします。

どうぞ、よろしくお願ひいたします。



腫瘍内科
荒木和浩

4月から当院腫瘍内科に赴任して参りました荒木和浩と申します。国立国際医療研究センター戸山病院、国立がん研究センター東病院、埼玉医科大学国際医療センター、がん研究会有明病院で腫瘍内科医として研鑽を積み、今年の3月までは兵庫医科大学のがんセンター専従医師として外来化学療法業務に携わってまいりました。

群馬県立がんセンターでの勤務もさることながら太田市、さらには群馬県での生活も初めてで戸惑い気味ですが、東毛地区のがん診療に携われる機会を頂けたことを嬉しく感じております。がんという病気を患つて様々な悩みを抱いている方々の力になれるよう、これまでの経験をもとにしっかり診療し、日々精進できるよう頑張ってまいりますのでよろしくお願い申し上げます。



消化器外科
木暮憲道

4月より消化器外科に赴任しました木暮憲道と申します。

3月までは群馬大学医学附属病院にて消化管外科にて診療を行っておりました。

出身は群馬県渋川市(旧子持村)です。

癌に特化した病院であり、患者さんの多くが不安を抱えていると思いますので、その不安を少しでも軽減しつつ、地域に貢献できればと思っております。

不慣れな点も多く、ご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、よろしくお願ひいたします。



麻酔科
坂本晋也

4月から当院麻酔科に勤務しています。昨年度までは群馬大学附属病院に勤務していました。当院では主に手術室で外科系の手術麻酔業務を行っています。

麻酔科は直接患者さんと関わらないなじみの薄い診療科とは思いますが、よろしくお願ひします。



放射線科
小林大二郎

4月から放射線治療部に赴任いたしました小林大二郎と申します。3月までは群馬大学医学部附属病院放射線科で放射線治療、重粒子線治療に携わっておりました。過去にはサイバーナイフ治療にも従事しております。この数年で放射線治療の高精度化が進み、今まで難しかった治療も出来るようになってきていることを実感しております。通常放射線治療のみならず、患者一人一人のニーズに合った最適な治療法を提案できたらと思っております。

よろしくお願ひいたします。



泌尿器科
辻裕亮

4月より泌尿器科に赴任しました辻裕亮と申します。昨年は群馬大学医学部附属病院で勤務しておりました。出身は前橋市です。

がんを抱える患者様、ご家族様の力になれるよう、日々精進してまいります。

よろしくお願ひいたします。



乳腺科
矢内恵子

4月より乳腺科に赴任いたしました矢内恵子と申します。

平成25年に秋田大学を卒業しました。昨年度まで群馬大学医学部附属病院に勤務しておりました。

至らぬ点も多々あるかと思いますが、皆様ひとりひとりのお力になれるよう、日々精進してまいりますので、何卒よろしくお願ひいたします。



頭頸科
星裕太

4月から頭頸科に赴任しました星裕太と申します。平成28年に山梨大学を卒業し、3月まで東京医科歯科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科で勤務しておりました。

不慣れな点が多くご迷惑をおかけすることもありますが、患者さん・ご家族の声を聞き、それぞれにあった最高の医療を提供できるように努めたいと考えております。よろしくお願ひいたします。

▶骨軟部腫瘍科のご案内



**木曜日午後
第4診察室にて
骨軟部腫瘍科が始まりました！**

担当の柳川医師からのメッセージ

骨軟部腫瘍科の柳川と申します。聞きなれない診療科名かもしれませんのが骨や筋肉等にできた腫瘍を扱う科です。がんが骨に転移したときも診療にあたります。がんになっても自分の足で歩きたいという方のご要望にお応えできるよう頑張ります。



外来に“ホスピタルコンシェルジュ”を配置しました！

昨年12月より患者さんのご案内やお手伝いをする「ホスピタルコンシェルジュ」を配置いたしました。受診方法や各部署へのご案内のほか、カートや車いすのご利用のお手伝いなどにご利用頂けますので、遠慮無くお声がけください。



こんな場合にお手伝いいたします！

- タクシーを手配したい、バス時刻表を知りたい。
- 「院外処方箋送信用ファックス」の使い方がわからない。
- 外来が混んでいるので、いすがほしい。
- 付き添いの方が駐車場に車を取りに行く間、車いす利用の患者さんの付き添いをしていてほしい。
- 雨が降ってきたので傘を借りたい。
- 使い終わった車いすを元の場所に戻しておいて欲しい。
- (外国の方) 問診票等の日本語がわからないので記入ができない、診察室での日本語での会話ができない。(英語、ポルトガル語、スペイン語、イタリア語でのお手伝いをいたします)



行事紹介



お花見の会

今年も「お花見の会」を、4月2日に開催しました。院内には、たくさんの桜の木があり、この時期になると、きれいに咲いてくれます。

当日は、まだ北風が吹いていましたが、患者さんと一緒に、屋外に出て、短い時間ですが、桜を見ながら季節を楽しむことができました。



外来診療のご案内(外来担当医一覧表)

令和元年6月1日現在

区分		月	火	水	木	金
第一外来	内科	消化器	保坂 尚志		山下 哲	保坂 尚志
		血液	村山 佳予子 血液内科(午後新患)	入沢 寛之 村田 直哉	村山 佳予子 血液内科(午後新患)	村山 佳予子 村田 直哉
		呼吸器	湊 浩一 (午後/禁煙外来) 藤本 栄 (午後新患)	藤本 栄	呼吸器内科(午後新患)	今井 久雄 呼吸器内科(午後新患)
	外科	消化器	消化器外科医師 (午前/検診・人間 ドップ後の要精密 検査のみ)	消化器外科医師 (午前/検診・人間 ドップ後の要精密 検査のみ)	尾嶋 仁 深井 康幸 持田 泰 小澤 大悟 石田 隆志	尾嶋 仁(新患) 深井 康幸 持田 泰 小澤 大悟 石田 隆志
		乳腺	柳田 康弘 藤澤 知巳 宮本 健志 矢内 恵子	柳田 康弘 藤澤 知巳 宮本 健志 矢内 恵子	乳腺科医師 (新患のみ)	乳腺科医師 (新患のみ)
		呼吸器			藤田 敦 小野里 良一	藤田 敦 小野里 良一
		形成	廣瀬 太郎			廣瀬 太郎
		骨軟部腫瘍				柳川 天志 (午後)
		(リンパ浮腫)	リンパ治療・指導	リンパ治療・指導	リンパ診断	
	(ストーマ外来)				午前/ストーマ外来	午前/ストーマ外来
第二外来	婦人科	中村 和人 山下 宗一 木暮 圭子 東杏莉	中村 和人 山下 宗一 木暮 圭子 東杏莉	鹿沼 達哉	中村 和人	中村 和人 山下 宗一 木暮 圭子 東杏莉
	歯科口腔外科	新垣 理宣		新垣 理宣		新垣 理宣
	頭頸科	鈴木 政美 (午前/再診)		鈴木 政美 (午前/再診) 鈴木 政美 (午後/新患)		鈴木 政美 (午前/再診) 鈴木 政美 頭頸科医師 (午後/新患)
	麻酔科	麻酔科医師				麻酔科医師 (午前/術前診察)
	泌尿器科	清水 信明 蓮見 勝 泌尿器科医師 (午後/新患のみ)	清水 信明 村松 和道 泌尿器科医師 (午後/新患のみ)		清水 信明 蓮見 勝 村松 和道	清水 信明 蓮見 勝
	精神腫瘍科			村上 忠		
	放射線科	放射線	永島 潤 安藤 謙 小林 大二郎	永島 潤 安藤 謙 小林 大二郎	永島 潤 安藤 謙 小林 大二郎	永島 潤 安藤 謙 小林 大二郎
腫瘍内科		腫瘍内科			荒木 和浩	

※緩和ケア外来の受診を希望される方は“がん相談支援センター”へお問い合わせください。直通電話:0276-60-0679

診療予約 *初診、再診ともに予約制です。

●初診紹介予約制について

当センターは「完全紹介予約制」です。初めて受診される方はあらかじめ電話で診療日時の予約をしていただき、診療当日は必ず主治医の紹介状(診療情報提供書)をお持ちください。また、再来の方も予約制となっておりますので、事前に予約をおとりください。

●がん検診について

当センターでは、がんの検診(一次検診)は行っておりません。市町村の検診や人間ドックをご利用ください。検診で異常を指摘された方の診療は行っております。

予約専用電話 **0276-38-0762**

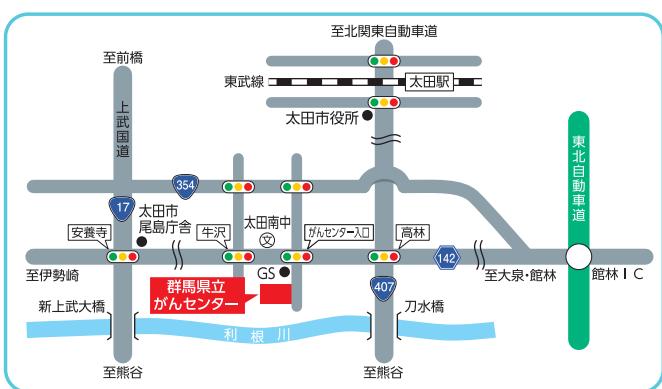
電話受付時間／平 日：午前9時～午後5時

土曜日：午前9時～午後1時

※ただし、診療を希望される前の午後1時までに連絡してください。

休診日／土・日曜日、祝日、年末年始

入院者の面会時間 午後0時30分～午後7時30分



群馬県立がんセンター

〒373-8550 群馬県太田市高林西町617-1

TEL.0276-38-0771 (代) FAX.0276-38-0614

[URL] <http://www.gunma-cc.jp>